

工事説明書

液晶浴室テレビ



警告 正しく安全にご使用いただくため、この工事説明書をよく読んでから指定された工事をおこなってください！

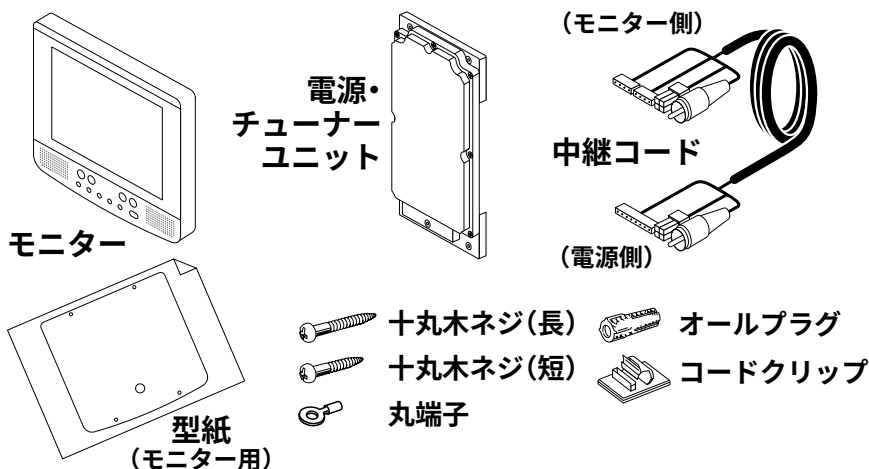
取り付け前の注意

- 取り付けが完了するまで、AC100V電源は投入しないでください。
- AC100V電源はタコ足配線をしないでください。
- 屋内配線の場合、液晶浴室テレビ取り付けの前にアンテナ線（同軸ケーブル）が電気工事で配線されていることを確認してください。
- 液晶浴室テレビは60℃以下になる場所に取り付けてください。又、40～60℃では画像がみだれる場合がありますが、5～40℃の範囲内になると正常に戻ります。
- 浴室乾燥機のある浴室では、温風が直接あたらない場所にモニターを取り付けてください。
- 音声スピーカーが内蔵されていますので、金属くずが付着すると音割れ等の原因になります。モニターに金属くずが付着しないように、壁に取り付ける直前に袋から出してください。
- モニターは防水タイプですが、浴室内のなるべくお湯または水のかからない場所に取り付けてください。
- ネジ止めは必ず手締めで行い、ケースががたつかない程度に締め付けてください。電気ドライバー、インパクトドライバー等、絶対に使用しないでください。締め付け過ぎるとケースが変形し不具合が発生する恐れがあります。
- 特殊薬品（ベンジン、油脂系の洗剤等）を使用する場所への取り付けは避けてください。
- モニターは屋外や直射日光のあたる場所への取り付けは、避けてください。
- 正面からテレビを見ることのできる位置に取り付けてください。
- 電源・チューナーユニットは、浴室内や直接雨のあたる場所に設置しないでください。
- 誤って落下した製品は、使用しないでください。水が侵入し発煙・発火・感電の恐れがあります。
- CATVの接続については、電器店にご相談ください。

■付属部品の確認

（梱包内には取扱説明書＜保証書付＞、工事説明書の他に下記の付属部品が入っております。取り付けの前にご確認ください。）

名 称	個 数
モニター	1
電源・チューナーユニット	1
中継コード（4m）	1
十丸木ネジ（長）	4
十丸木ネジ（短）	4
オールプラグ	8
コードクリップ	8
型紙	1
丸端子	2



■別売部品

中継コード（7m）

付属の中継コードでは短い場合にご購入ください。

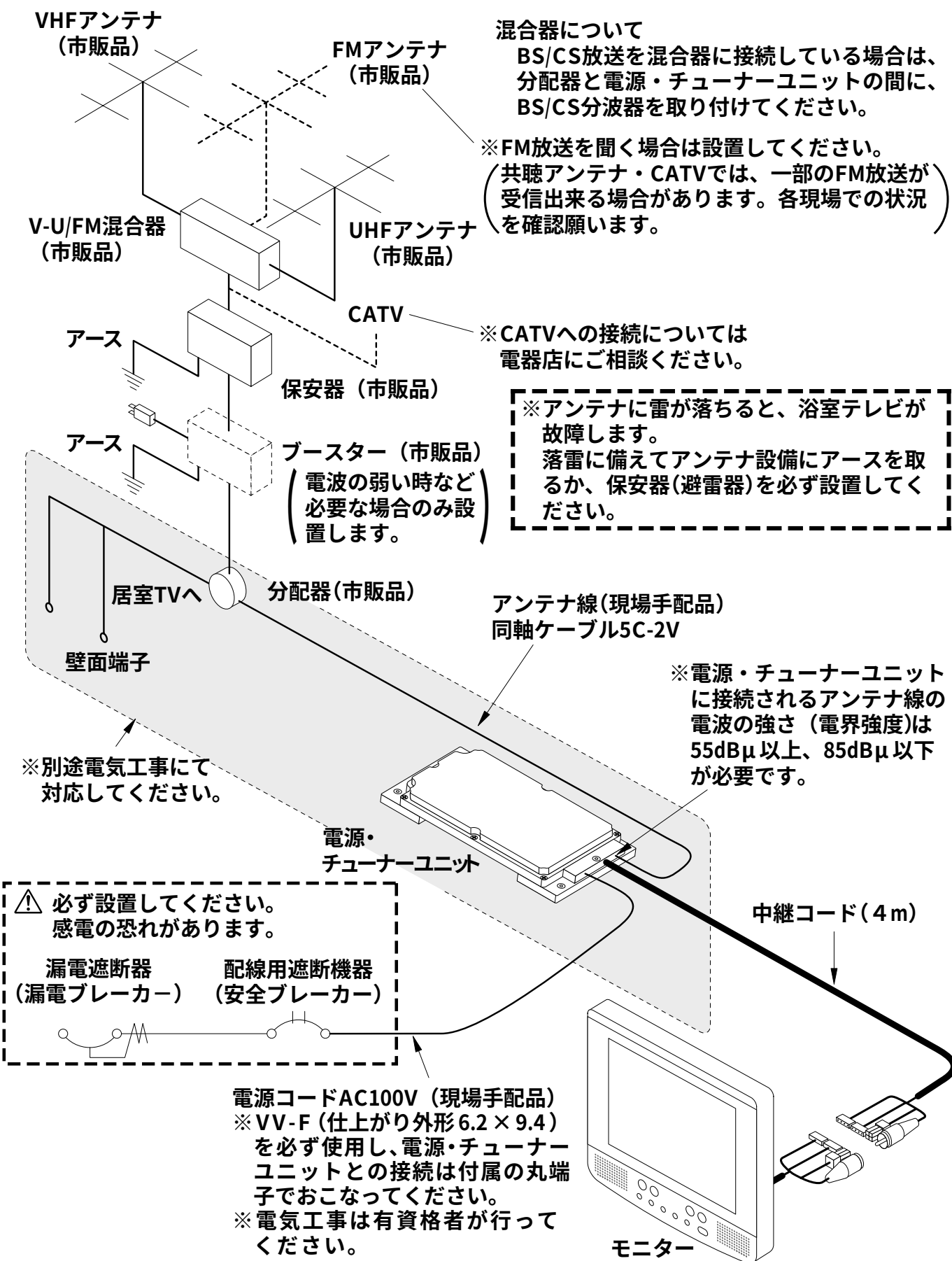
付属の中継コードとの連結はしないでください。



SHA8445②

SHA8445 C

■システム図



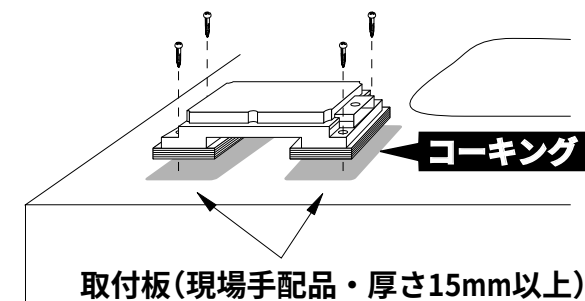
注) 日本国内のみで使用できます。
 外国では放送方式・電源電圧が異なりますので使用できません。
 BS/CS・デジタル放送には対応していません。

■電源・チューナーユニットの取り付け (電気ドライバーは使用しないでください。)

1. 電源・チューナーユニットを固定します。

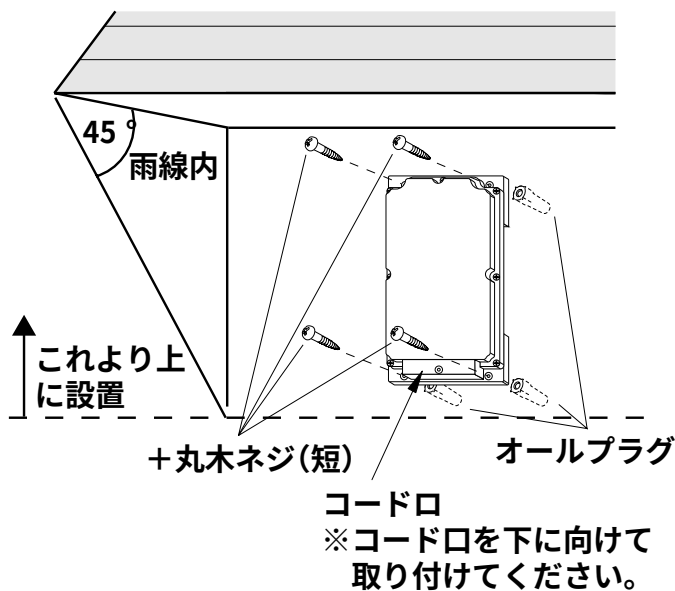
(1) 浴室天井裏設置の場合

- ①電源・チューナーユニットを取付板(現場手配品)に+丸木ネジ(短)4本でネジ止めします。
- ②点検口から手の届く範囲で平らな面にコーキングを塗布し、設置します。

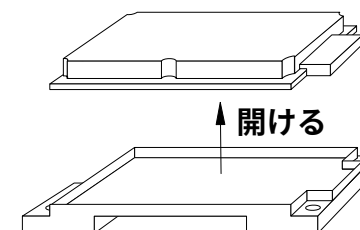


(2) 屋外設置の場合

- 壁にオールプラグ4本を打ち込み、+丸木ネジ4本(短)で壁面に固定してください。
 (雨線内の、直接雨があたらない場所に設置してください。)



2. 電源・チューナーユニットふたのネジ8本を外し、開ける。

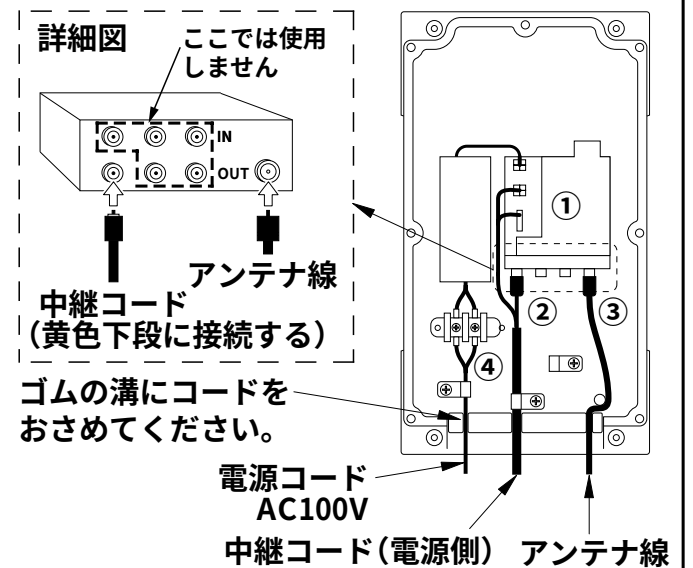


3. 中継コード(電源側)・アンテナ線・AC100V電源を、①～④の順に無理な力がかからないように接続します。

- ①中継コードのコネクターを接続する。
- ②中継コードのピンコードを接続する。
- ③アンテナ線は、ねじ式F型接栓で接続する。
- ④電源コードAC100Vを付属の丸端子を使用し、確実に接続する。

取り付けがすべて完了するまで電気を供給しないでください。

(電源コードは現場手配品)



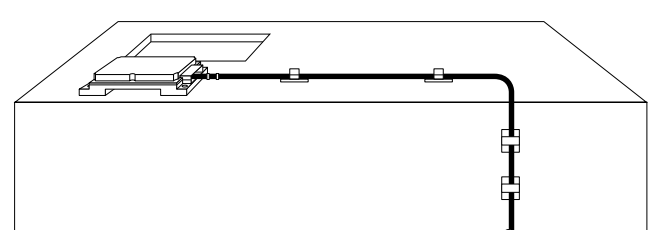
●電気工事は有資格者が行ってください。

4. ふたをネジ8本で閉めます。

●パッキンにゴミが付着していないことと、きちんとはまっていることを確認してから閉めてください。

万一、ネジが空回りして締め付けられなくなった場合は、M3長さ30mmのトラス小ネジとM3用ナットではさみ込んで締め付けてください。

5. 必ず付属のコードクリップでコード類を固定します。(金属コードクリップは使用不可)



■モニターの取り付け

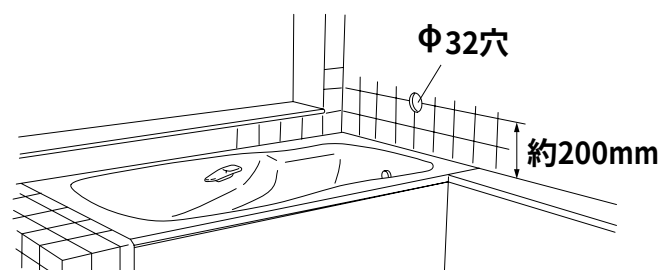
(・保護シートは取り付けが完了するまではがさないでください。
・電気ドライバーは使用しないでください。)

1. 取り付け位置を決めて型紙（付属品）を貼り付けてください。

- 目の高さにモニターがくるように、貫通穴をあけてください。
- 浴槽長手側の壁に取り付けると、テレビが見えにくくなります。
- 浴槽落とし込み用水栓にあたらないように取り付けてください。

2. 壁にΦ32mmの貫通穴をあけます。

<取り付け例>

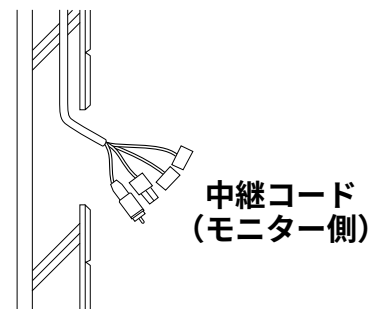


3. 中継コードの引き込み

<屋内配線の場合>

- 中継コード(モニター側)を貫通穴から浴室内へ引き込みます。

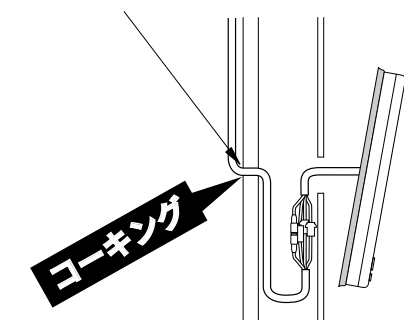
一般浴室



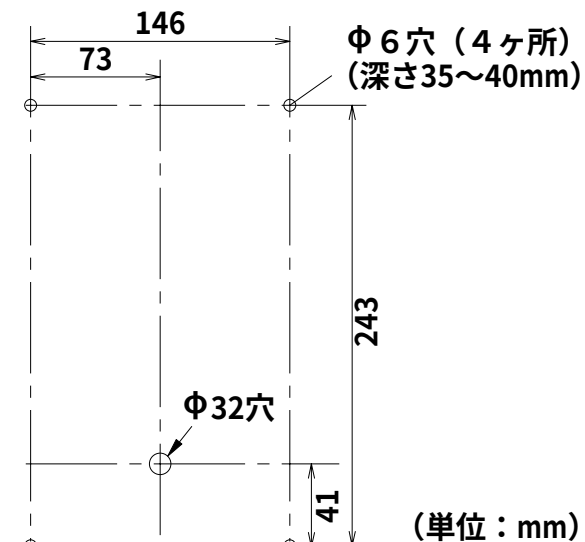
<屋外配線の場合>

- 中継コード(モニター側)を屋外から引き込みます。

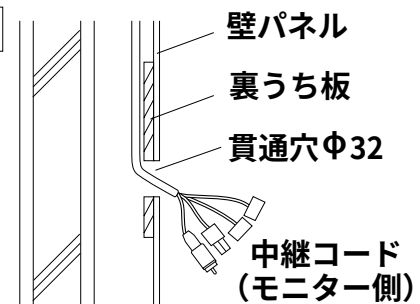
雨水が入らないようにコーキングしてください。



型紙に合わせて固定用の穴（Φ6、深さ35～40mm、4ヶ所）をあけ、オールプラグ4本を打ち込みます。

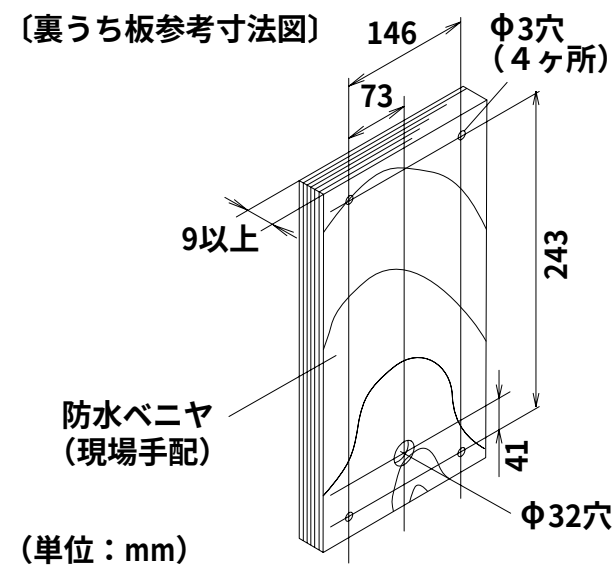


ユニットバス

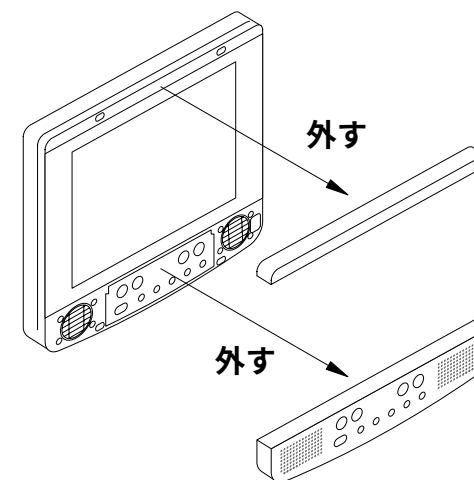


※ユニットバスなどの壁パネルにモニターを取り付ける場合は、次のような裏打ち板をあらかじめ壁パネルの裏側に貼り付けておきます。（断熱材は除去してください。）

〔裏うち板参考寸法図〕



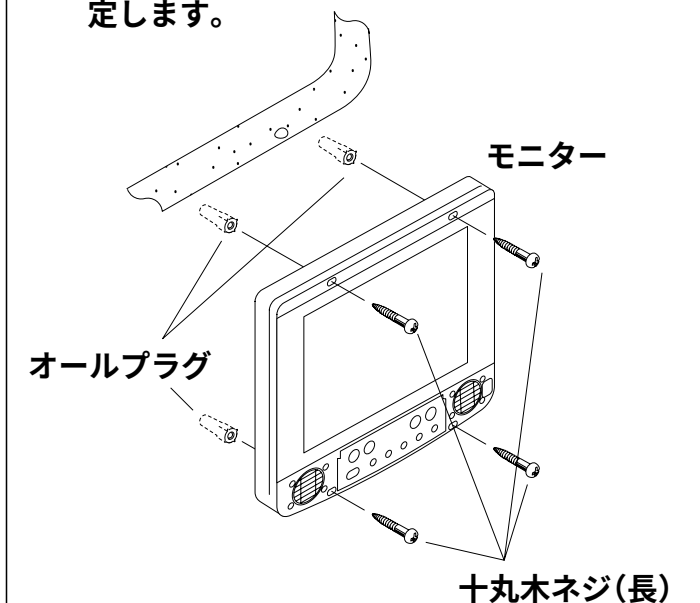
4. モニターの化粧枠上と化粧枠下を取り外します。



はずれにくい場合は、切り欠き部にドライバーを入れて、ねじるようにして外してください。

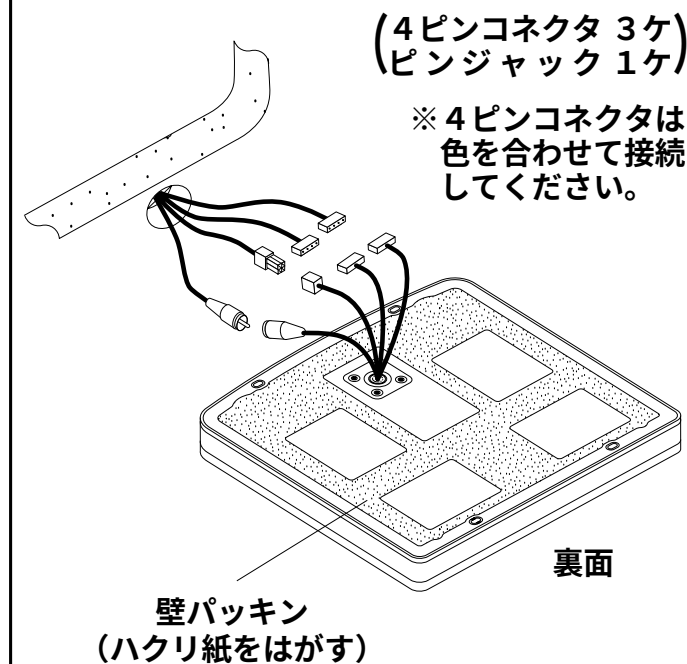
その際、モニターを傷つけないように、十分注意してください。

6. 十丸木ネジ(長) 2本で上側2本を仮止めし、次に十丸木ネジ(長) 2本で下側2本を仮止めします。最後に十丸木ネジ(長) 4本を固定します。



スピーカーに金属くずが付着しないように注意してください。

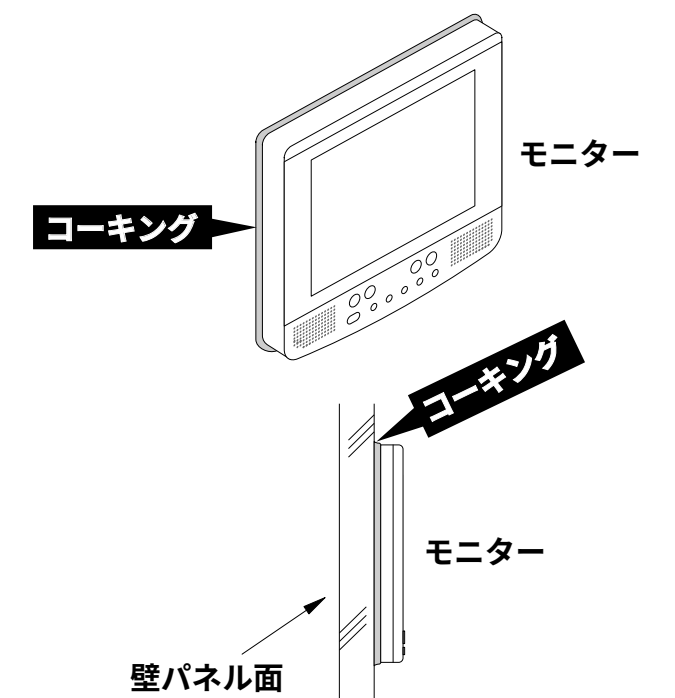
5. 中継コードを接続します。



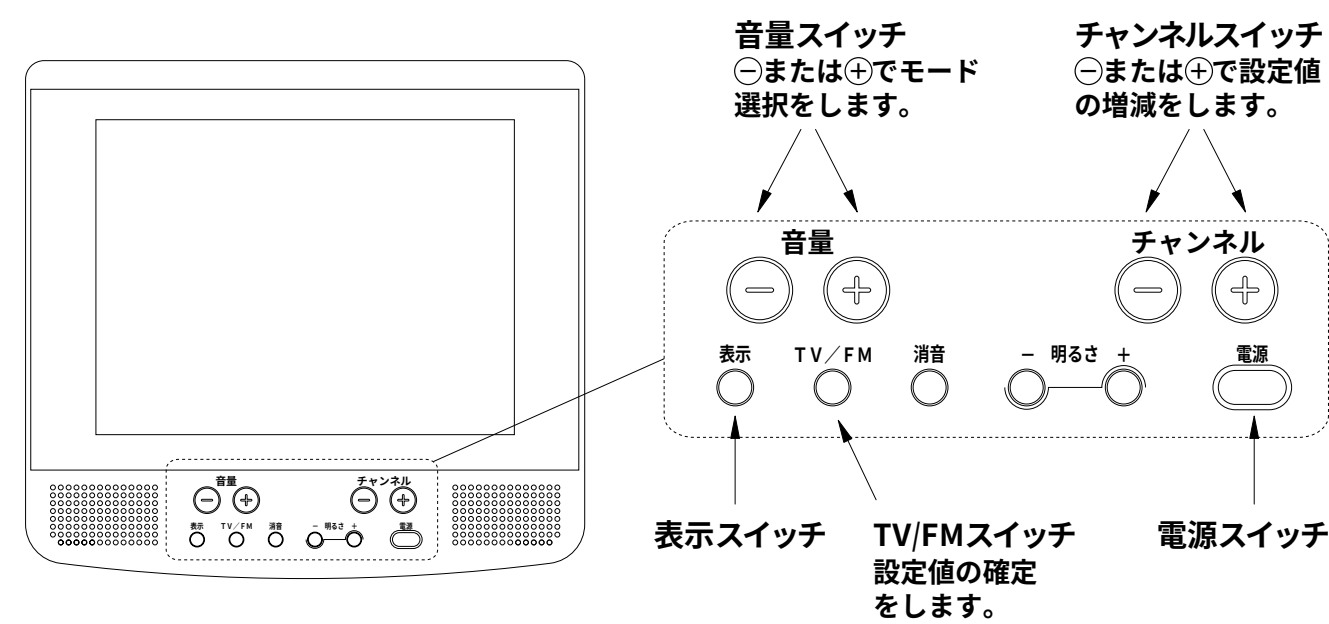
中継コードおよびコネクタがはさまらないように取り付けてください。

7. モニターの化粧枠上・下を取り付けます。

8. モニターと浴室壁面のすき間は全周にわたり、シリコン系コーキング剤等で十分にシールしてください。



■試運転（屋内開閉器＜ブレーカー＞を「入」にして、次のことを確認してください。）



※モニター画面表示は、実際と異なる場合があります。

＜チャンネル設定＞ 地域番号入力による自動設定

1. 電源スイッチを入れ、チャンネル1が表示されることを確認してください。
2. 表示スイッチを約3秒間押してください。
※調整画面が表示されます。(図1)



3. 調整画面（図1）にて音量スイッチ⊖または⊕を押して、「設置調整」を選択し、（選択すると文字が赤色に変わります。）TV/FMスイッチを押してください。
※設置調整画面が表示されます。(図2)



4. 音量スイッチ⊖または⊕を押して「チャンネル設定」を選択し、TV/FMスイッチを押してください。
※チャンネル設定画面が表示されます。(図3)
5. 音量スイッチ⊖または⊕を押して「地域番号」を選択し、チャンネルスイッチ⊖または⊕を押して、地域番号を選択してください。(図3)
※地域番号表は別紙をご参照ください。
地域番号表に該当しない場合は地域番号を「01」に設定し設定番号「01」～「12」それぞれにチャンネルを個別設定してください。
6. TV/FMスイッチを押すと地域番号が確定し、元の表示画面へ戻ります。



例 地域番号 [63]

＜個別設定＞ 地域番号一覧表に当てはまらない地域や地域番号によるチャンネル設定後に、その他の放送チャンネルを追加される場合はチャンネルを合わせ直してください。

7. ＜チャンネル設定＞の項2～4を行います。

8. 音量スイッチ⊖または⊕を押して「個別設定」を選択（図4）し、TV/FMスイッチを押してください。
※個別設定画面が表示されます。(図5)



例 地域番号 [63]

下記操作に続いて、9～13の各設定を行ってください。

音量スイッチ⊖または⊕を押して各設定を選択し、チャンネルスイッチ⊖または⊕を押して設定してください。

9. 「設定番号」を選択してください。(図5)（設定番号は1～12）
10. 「受信チャンネル」を選択してください。（受信チャンネルは1～62、CATVはC13～C63）
※受信チャンネルは実際に受信するチャンネル番号です。
11. 「チャンネル表示」を選択してください。
※チャンネル表示は画面に表示するチャンネル番号です。
12. 「受信微調」を選択してください。（調整値－99～0～99）
※「0」は自動調整になります。



13. 「スキップ」を選択してください。

※スキップとは、放送のないチャンネル(空きチャンネル)を飛び越す機能です。

スキップを『入』にしていると、チャンネルスイッチにおいて選局されなくなります。
ご注意ください。

14. 上記各設定に続いて、TV/FMスイッチを押すと、次の設定番号に移ります。

(設定番号を1から順に設定する場合)

15. 10～14を繰り返し全てのチャンネルを設定後、又は個別チャンネルの設定後音量スイッチ⊖または⊕を押して「終了」を選択し、TV/FMスイッチを押すとチャンネル設定が終了してTV画面へ戻ります。

<FMチャンネルの設定>

16. <チャンネル設定>の項2～3を行います。

17. 音量スイッチ⊖または⊕を押して、「FMチャンネル設定」を選択し、TV/FMスイッチを押してください。

※FMチャンネル設定画面が表示されます。(図6)

下記操作に続いて、18～20の各設定を行ってください。

音量スイッチ⊖または⊕を押して各設定を選択し、チャンネルスイッチ⊖または⊕を押して設定してください。

18. 「設定番号」を選択してください。

(設定番号は1～12)

19. 「受信チャンネル」を選択してください。

(受信チャンネル表示は761～899)

20. 「スキップ」を選択してください。

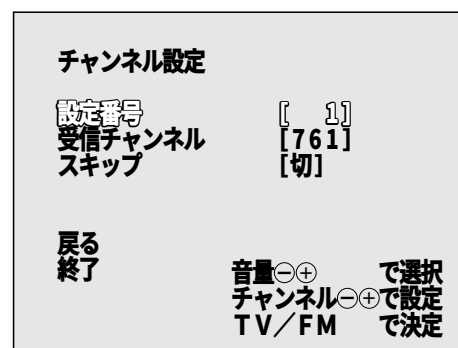
※スキップとは、放送のないチャンネル(空きチャンネル)を飛び越す機能です。

スキップを『入』にしていると、チャンネルスイッチにおいて選局されなくなります。
ご注意ください。

21. 上記各設定に続いてTV/FMスイッチを押すと、次の設定番号に移ります。

22. 18～21を繰り返し全てのチャンネルを設定後、音量スイッチ⊖または⊕を押して「終了」を選択し、TV/FMスイッチを押すとFMチャンネル設定が終了してTV画面へ戻ります。

(図6)



表示例 受信チャンネル(周波数)
76.1MHzは「761」と表示されます。

■外部入力接続

※ビデオ・DVDビデオ・BSチューナー・CSチューナーなど外部出力を持ったAV機器との接続が行えます。

⚠ 注意

- 接続はYTV-1000S、AV機器共電源を切って行ってください。
- 各AV機器を後付けで設置する場合、現場によっては接続のための配線工事及び取付ができない場合があります。
- 浴室内からYTV-1000Sを経由して各AV機器を動作させることはできません。
- 各AV機器のリモコンではYTV-1000Sは動作しません。
また、各AV機器のリモコンは防水でない場合がありますので、浴室での使用はしないでください。
- 各AV機器と電源・チューナーユニット間のAV接続コードは、30m以内にしてください。
(30m以上になると信号が減衰し映像及び音声がかかる場合があります)
- 電源・チューナーユニットへ、アンテナ線を接続する場合は、各AV機器を経由しないでアンテナより直接つないでください。
(AV機器によっては、映像が乱れる場合があります)

<システム図>

AV接続コード(現場手配品)

※接続コードの長さは30m以内にしてください。

※次ページ推奨品参照
(2003/10月現在)

アンテナ線(現場手配品)
同軸ケーブル5C-2V

電源・
チューナーユニット

AV機器
・ビデオ・DVD
・BSチューナー
・CSチューナー

中継コード(4m)

⚠ 必ず設置してください。
感電の恐れがあります。

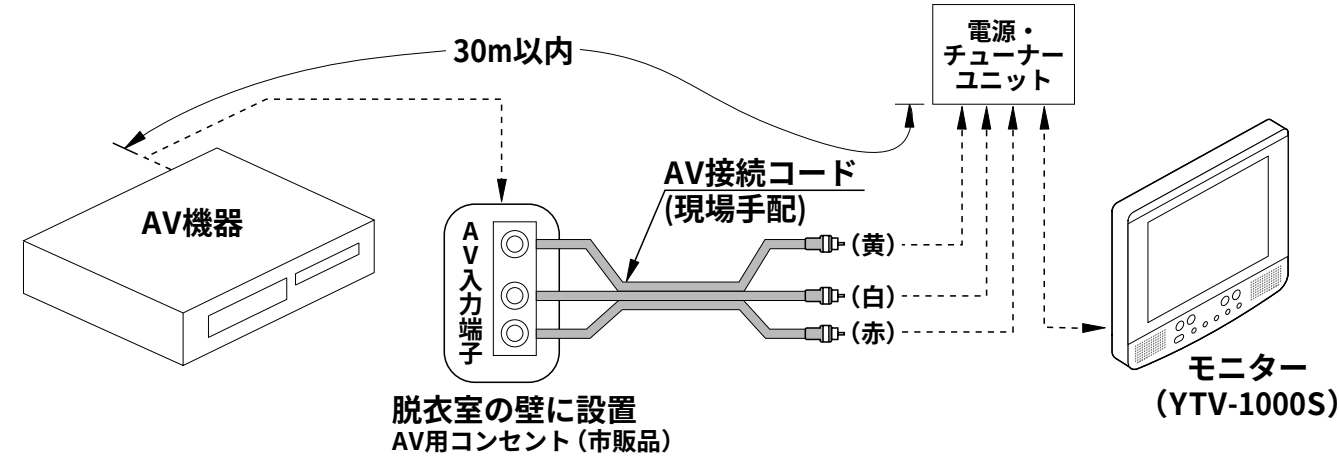
漏電遮断器
(漏電ブレーカー) 配線用遮断機器
(安全ブレーカー)

電源コードAC100V(現場手配品)

※VV-F(仕上がり外形6.2×9.4)を必ず使用し、電源・チューナーユニットとの接続は付属の丸端子でおこなってください。
※電気工事は有資格者が行ってください。

モニター
(YTV-1000S)

<AV用信号コンセント（市販品）を使用したAV機器との接続例>



<接続の手順>

1. 電源・チューナーユニットの電源を切る。
2. 電源・チューナーユニットふたのネジ8本を外し、開ける。

3. AV接続コードを電源・チューナーユニットへ接続する。

- ① AV接続コードのピンジャック（黄、白、赤）を電源・チューナーユニットのIN側（上側）端子（黄、白、赤）へ接続する。

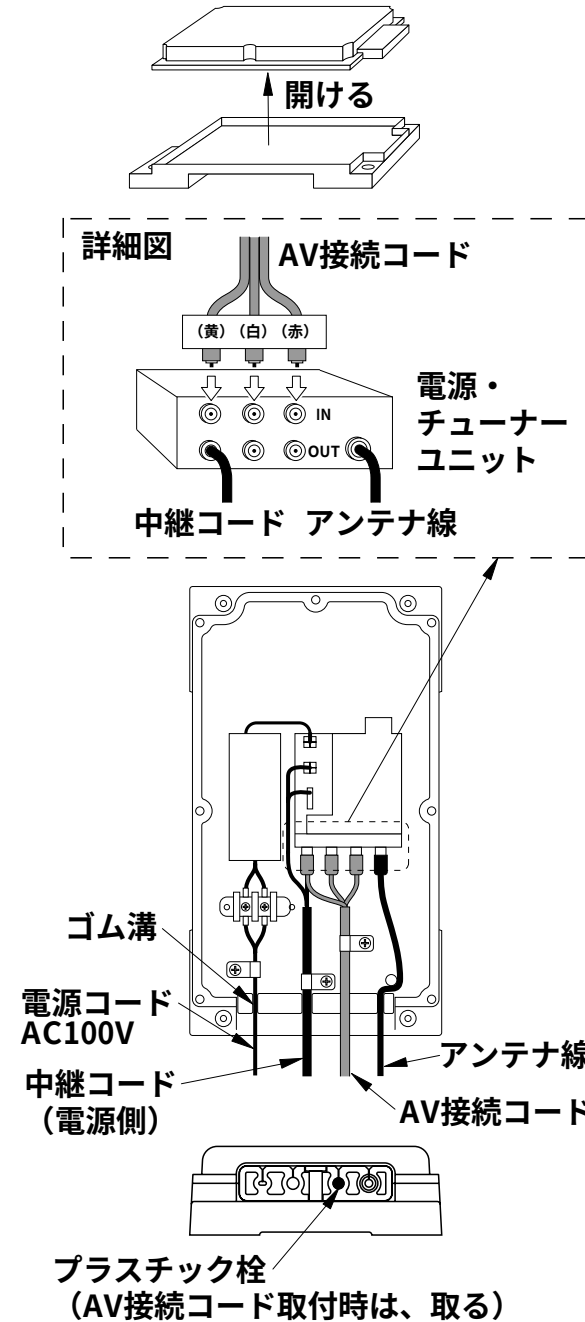
— AV接続コード推奨品 —

- ・ 接続コード：ソニー製VMC-8100S（10mビデオ用接続コード）
- ・ 接続コード：ソニー製RK-C3100（10mオーディオ用接続コード）
- ・ 延長用プラグ：ソニー製PC-220HM（延長用プラグアダプター）

- ② AV接続コードをクランプで固定します。

- ③ AV接続コードをゴムの溝に入れる。
ゴムの溝にプラスチックの栓がしてあります。
プラスチックの栓を取ってコードを入れてください。

※電気工事は有資格者が行ってください。



4. 電源・チューナーユニットふたをネジ（8本）で閉めます。

●パッキンにゴミが付着していないことと、きちんとはまっていることを確認してから閉めてください。

万一、ネジが空回りして締め付けられなくなった場合は、M3長さ30mmのトラス小ネジとM3用ナットではさみ込んで締め付けてください。

<外部入力をONにする方法>

1. 電源スイッチを入れ、チャンネルが表示されることを確認してください。
2. 表示スイッチを約3秒間押してください。
※調整画面が表示されます。（図1）



3. 調整画面（図1）にて音量スイッチ⊖または⊕を押して、「設置調整」を選択し、（選択すると文字が赤色に変わります。）TV/FMスイッチを押してください。
※設置調整画面が表示されます。（図2）



4. 音量スイッチ または を押して、「その他」を選択し、TV/FMスイッチを押してください。
※外部入力画面が表示されます。（図3）



5. 音量スイッチ⊖または⊕を押して、「外部入力」を選択し、チャンネルスイッチ⊖または⊕を押して、「ON」に設定する。(図4)

(圖4)



6.TV/FMスイッチを押すと外部入力の設定が完了し元の表示画面へ戻ります。

7.上記設定完了後、チャンネル操作をおこなって「外部入力」表示が出るかを確認してください。

■チャンネル、音量、明るさ、消音、TV/FM、表示の各スイッチを操作して正常に作動することを確認してください。

※正常に作動しない場合には、取扱説明書の「故障い・異常かな?と思ったら」を参照してください。

■お客様への説明

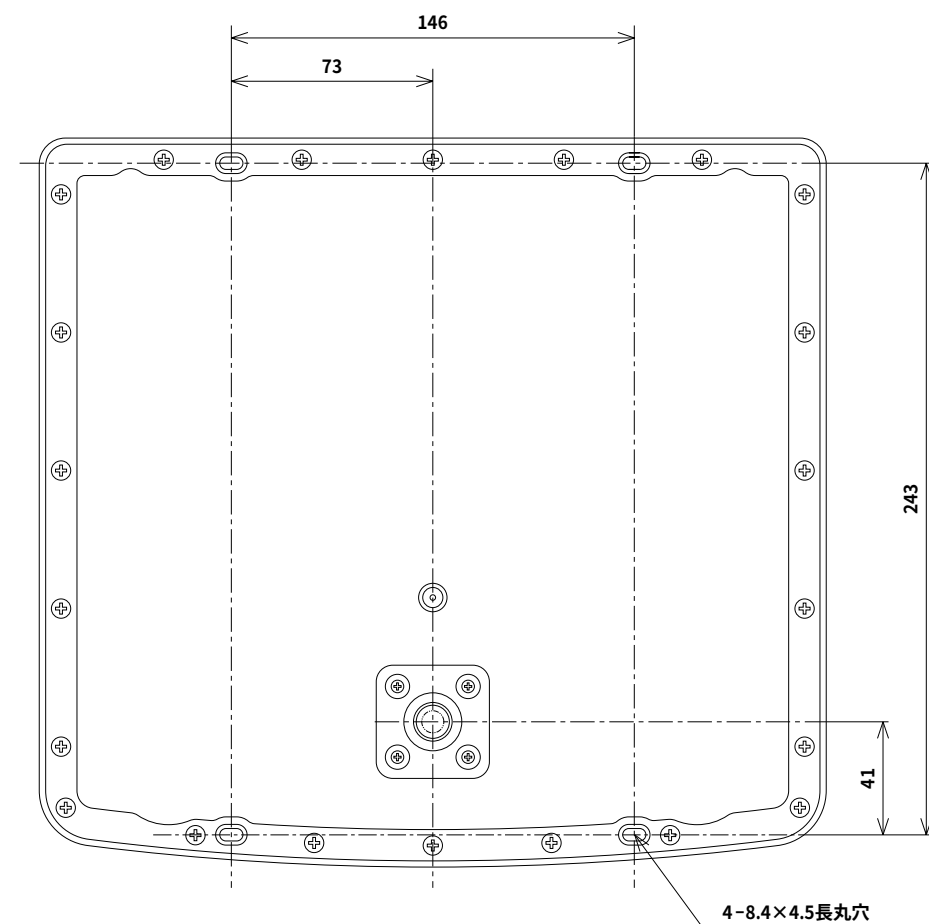
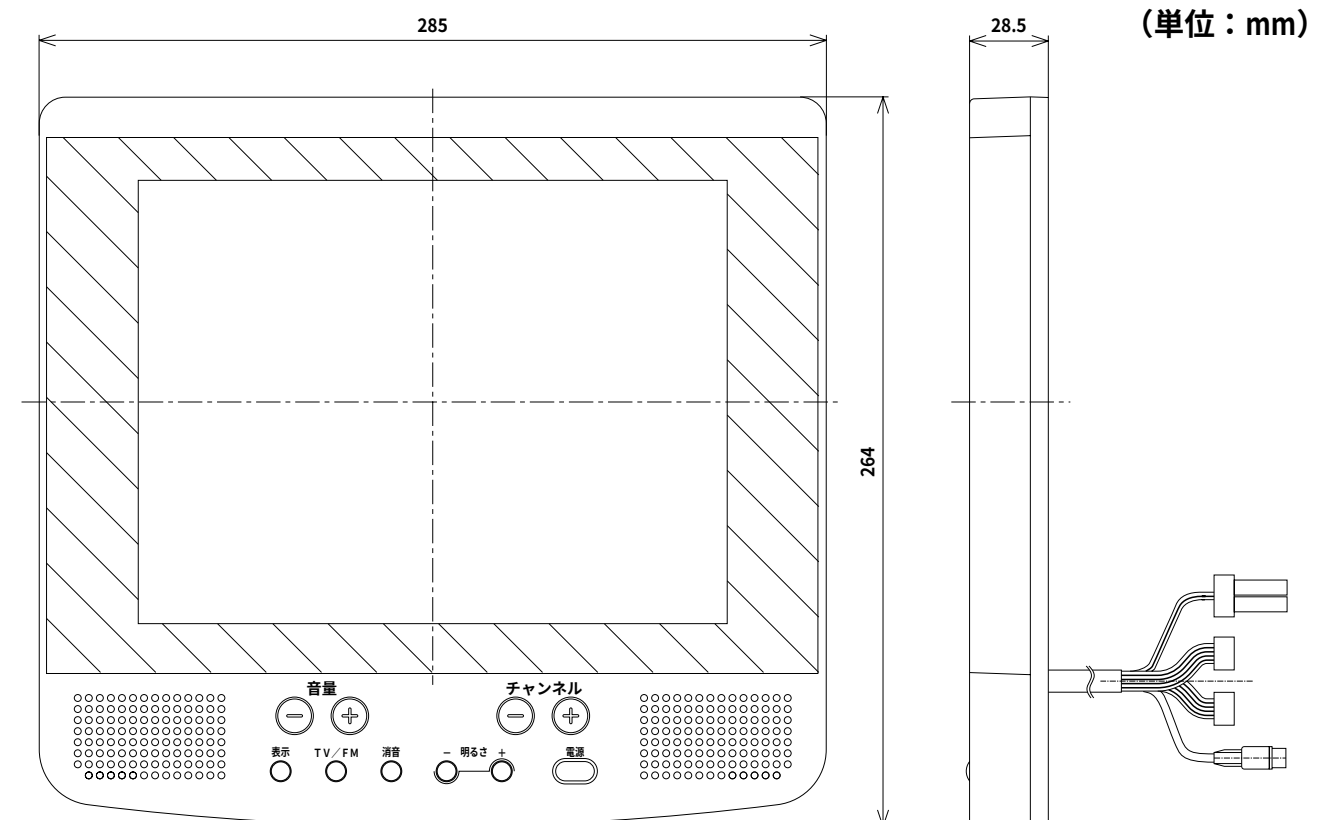
※異常時対策として、お客様へのブレーカーに液晶浴室テレビがつながっているかを説明してください。

※液晶浴室テレビの取扱説明書に従って、使用方法を説明してください。特に「必ずお守りください（安全上の注意）」をよく説明してください。

※液晶浴室テレビの取扱説明書最終ページの保証書に必要事項を記入してください。

※取扱説明書（保証書付）は必ずお客様に渡してください。

■外形寸法図（モ二タ一）



■外形寸法図（電源・チューナーユニット）

（単位：mm）

